

39 浜 場 遺 跡

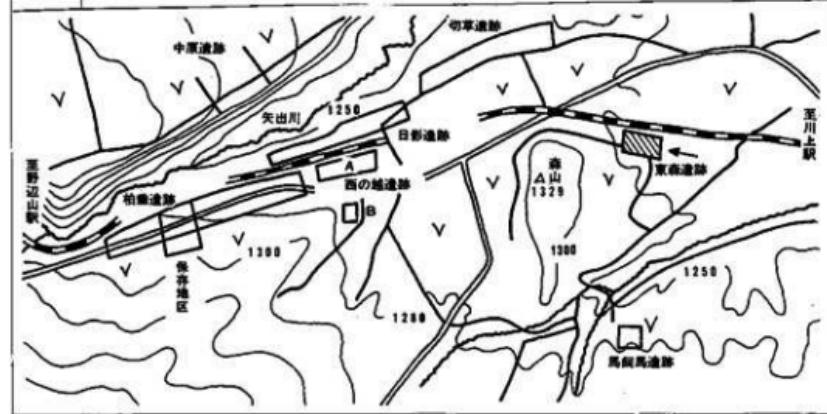


遺跡号	40	遺跡名	東森	遺跡の種類	包藏地	部落名	御所平
地目	畑	面積	7,000m <sup>2</sup>	時代	先土器	調査年月日	58年11月18日
所在地・土地所有者	字名 東森	地番 1,834-1	氏名 由井治録 由井正保 由井悦之助	字名	地番	氏名	

遺物	採集遺物	
既出遺物	既出遺物	ポイント・ナイフ・スクレーバー（由井明所蔵）

位置	広大な埋原の中央部、森山の東の裾に位置し、小海線の線路と森山の間の高原野菜畠で、標高1,240m、耕作の間に遺物を多く出土した。西方1kmに西の越・柏原等の大遺跡が存在している。
----	---

地形環境	
------	--



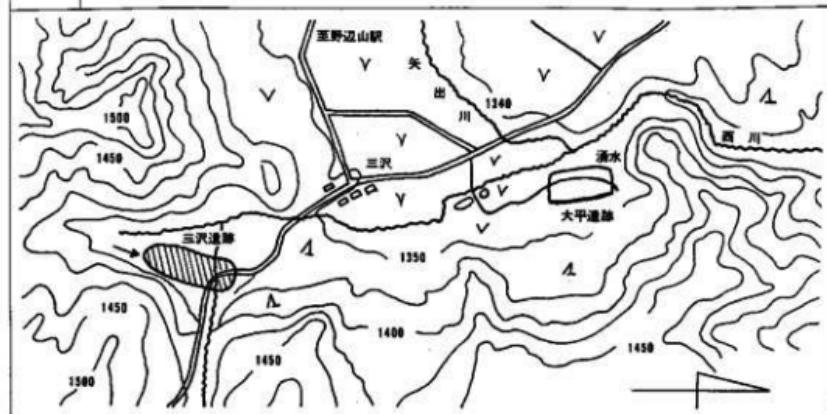
40 東森遺跡



遺跡番号	41	遺跡名	三沢	遺跡の種類	包藏地	部落名	御所平
地目	山林・道路	面積	5,000m <sup>2</sup>	時代	縄文	調査年月日	58年11月25日
所在地・土地所有者	字名 三沢 地番 1,841-5 1,841-6	氏名 御所平林野保護組合	字名 地番 氏名				

遺物	採集遺物	
	既出遺物	縄文（諸磯式）上器・石鏃（由井茂也所蔵） 縄文中期土器（京都女子人所蔵）

位置地形環境	野辺山の三沢部落から南の谷間に入り、三沢川の橋を渡って、右岸を約400m歩くと、左方豆腐石（1,786m）付近から流下してくる支流に達する。この川の渓渉地点付近から西方の道にそって遺跡が発見されている。この道を三沢川本流にそってのぼると旧大門跡を越えて、平沢の旧地小倉へ出、さらに出梨県権山津金に通ずる古道である。 下流1.5kmに大平遺跡がある。ちかく付近にゴルフ場が開発される計画がある。
--------	---



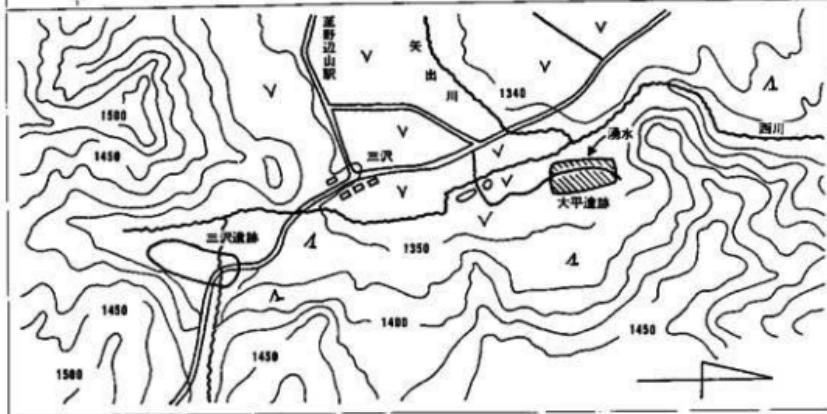
41 三沢遺跡

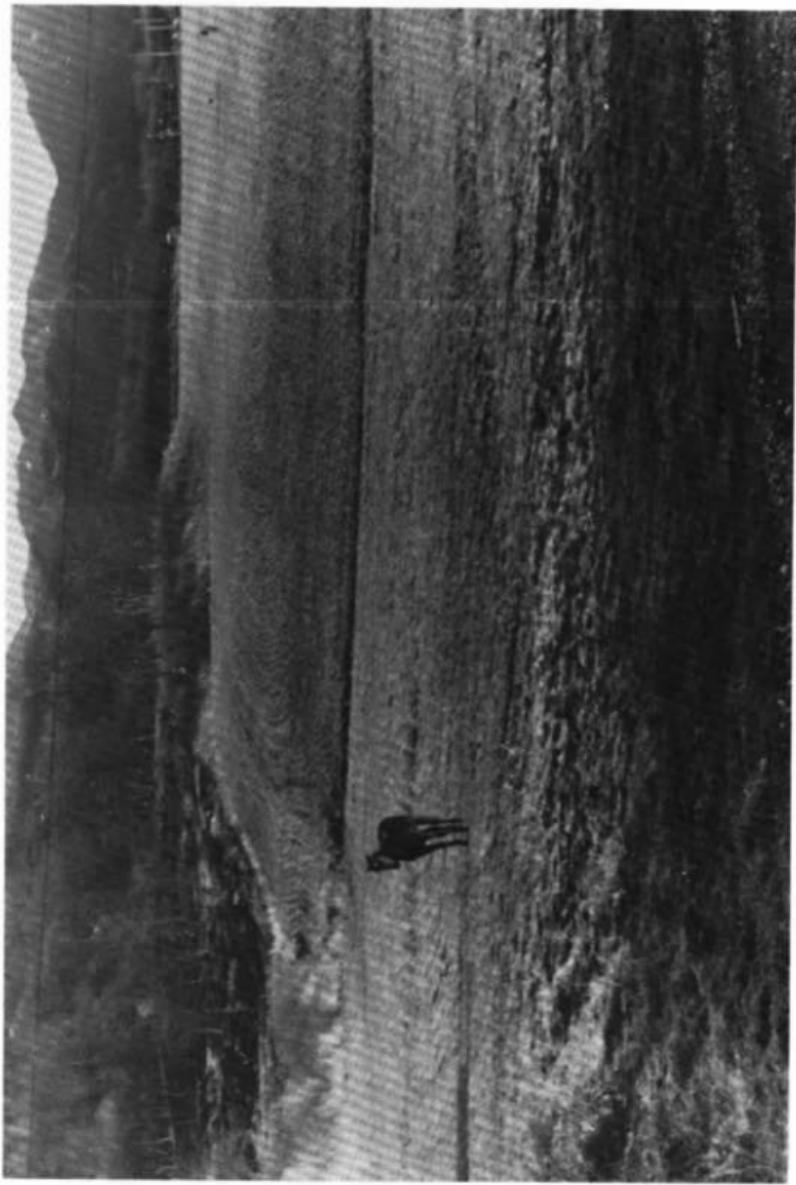


遺跡号	42	遺跡名	大平	遺跡の種類	包蔵地	部落名	樋沢
地目	牧場	面積	10,000m <sup>2</sup>	時代	先土器縄文	調査年月日	58年11月25日
所在地・土地所有者	大平	字名地番	1,417-4内吉沢暢夫	氏名	字名地番	氏名	

遺物	採集遺物	
	既出遺物	ポイント・スクレーバー・網石核・網石刃・縄文後期土器・石錐 (五光牧場吉沢暢夫所蔵)

位置地形環境	矢出川と三沢川の合流点付近に位置する。北と東には山を負い、西南前面には矢出川が流れ、豊富な湧水がある。矢出川の西方、対岸の台地上は縄石器の代表遺跡として知られる矢出川遺跡である。三沢川上流には縄文の三沢遺跡がある。現在牧地となっているが、以前畑地だったとき、炉址も発見されている。付近の川にはイワナ・カジカなどの魚類も豊富だったという。
--------	--





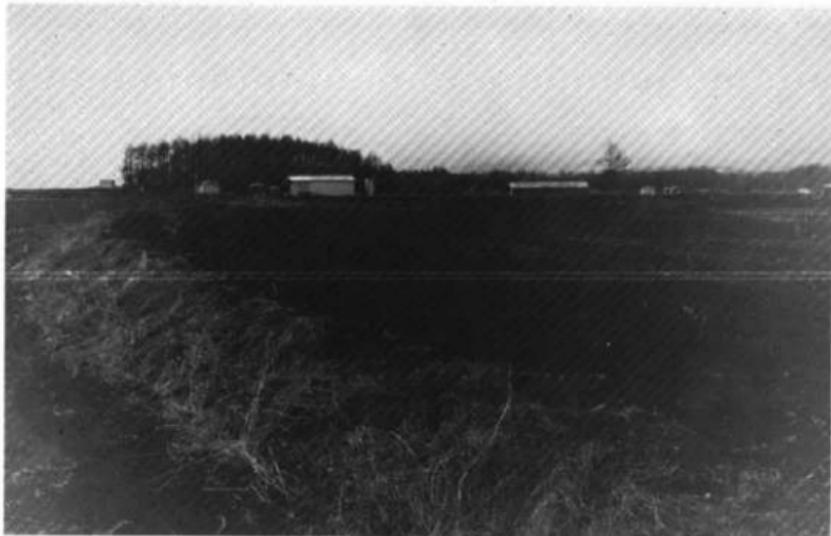
遺跡番号	43	遺跡名	日影	遺跡の種類	包藏地	部落名	極沢
地目	畠	面積	75,000m <sup>2</sup>	時代	先土器 縄文・平安	調査年月日	58年11月25日
所在地・土地所有者	日影	字名	地番	氏名	字名	地番	氏名
		1,045の2	由井勝男				
		1,045の1	"				
		1,044	吉沢敏夫				
		1,043	吉沢豊児				
		1,042	吉沢重信				
遺物	採集遺物	黒曜石・粘板岩・頁岩等の破片					
	既出遺物	土師器杯(内面黒色)・須恵・灰釉陶器(由井茂也所蔵)					
位置地形環境	柏垂遺跡の北に接し、鐵道(小海線)線路の北側にそって、東西に600m細長く続く遺跡である。北は矢出川の深い渓谷にのぞんで、やや北傾斜の段丘面をなす。全面高原野菜畠となっている。矢出川の対岸は野辺山原の一角、中原遺跡で先土器・平安時代の複合遺跡である。東に接して切草遺跡がある。						
	<p>A detailed map of the Yodogawa River area. Key features labeled include: 中原遺跡 (Nihonai Site), 切草遺跡 (Chikusago Site), 東森遺跡 (Hachimantai Site), 塚川上駅 (Takigawa Upper Station), 矢出川 (Yodogawa River), 柏垂遺跡 (Kashiwabari Site), 西の越遺跡 (Nishiochi Site), 駿河道跡 (Suruga Road Site), 保津道跡 (Hozu Road Site), 佐久間道跡 (Sakuramachi Road Site), and 馬糞場遺跡 (Mafunabata Site). Elevation contours are marked at 1200, 1250, and 1300 meters. A small square indicates the location of the site described in the text.</p>						

43 日影遺跡

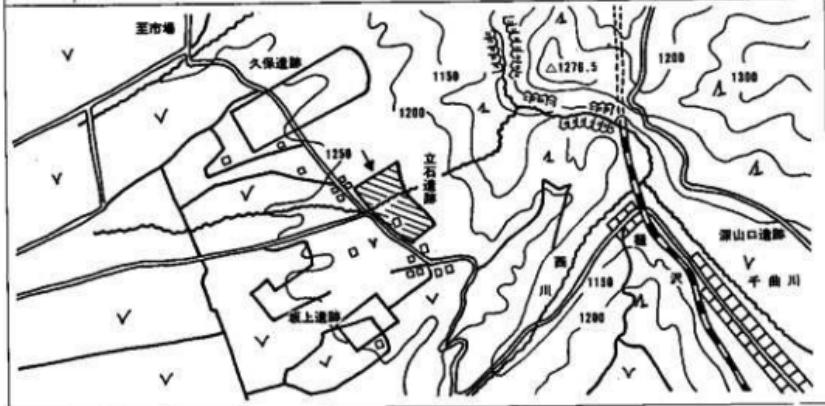


遺跡番号	44	遺跡名	坂上	遺跡の種類	包藏地	部落名	桶沢
地目	畠	面積	1,000m <sup>2</sup>	時代	先土器 縄文	調査年月日	58年11月26日
所在地・土地所有者	坂上	224	高見沢 宜	字名	地番	氏名	
遺物	採集遺物	大型ポイント・ブレイド					
	既出遺物	打製石斧 (由井明所蔵) ポイント・ブレイド (由井一昭所蔵)					
位置地形環境	桶沢から村道を野辺山原の台地に上った最初の集落から西方250mにある。西からのびてきた緩傾斜の小丘陵を削平して畠地を造成したもので、湧水もある。はやくから打製石斧が採集されていたが、今回の分布調査で大型ポイント・ブレイドが表採された。この台地上に立石、久保等の遺跡が接続して存在する。						

44 坂上遺跡

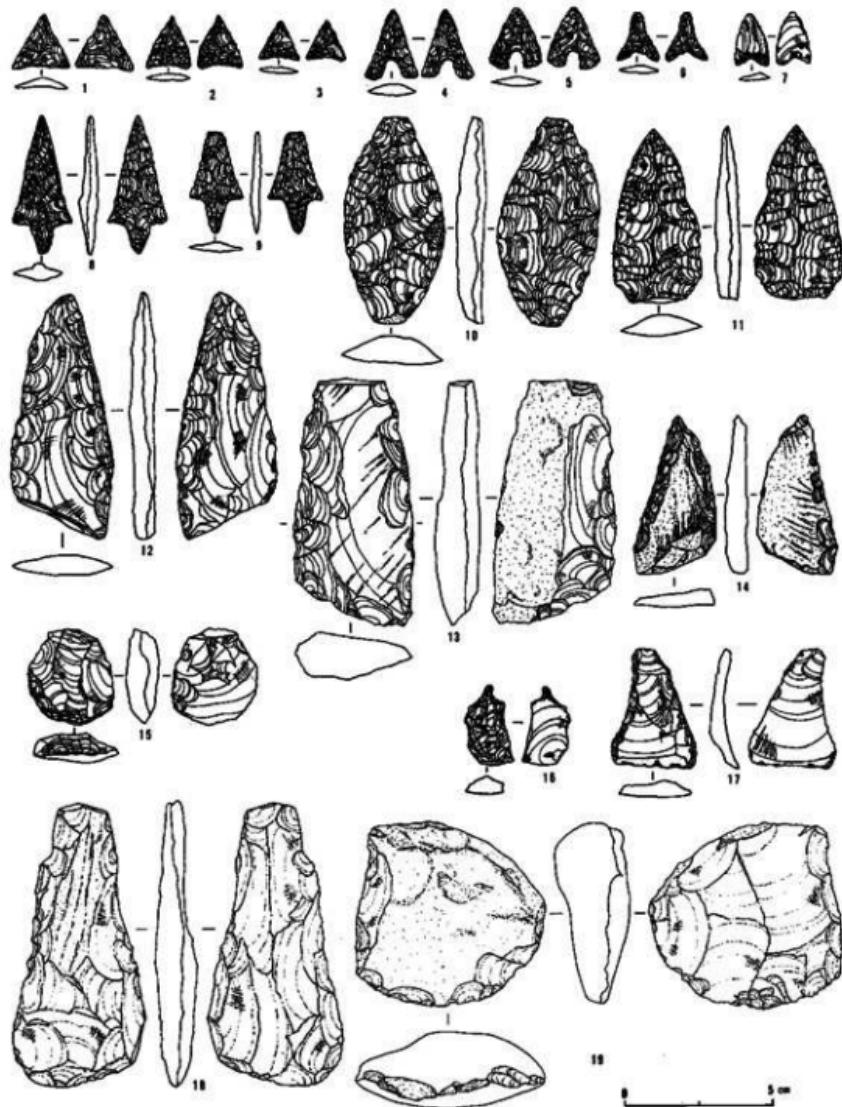


遺番 路号	45	遺跡名	立 石	遺跡の種類	包 売 地	部落名	樋 沢
地 目	烟	面 積	30,000m <sup>2</sup>	時 代	先 土 器 繩 文	調 査 年月日	58年11月26日
所在地 ・土地所有者	立 石	246 吉沢五六 247-イ〃 247-ロ〃 247-ハ〃 266-1 吉沢善教	字 名 地 番 氏 名	字 名 地 番 氏 名			
遺 物	採集遺物						
	既出遺物	ラウンドスクレーパー・砾器・有柄ポイント・早創期表裏縄文微隆起線 文土器・石錐	(吉沢靖所藏)				
位置 地形 環境	広大な樋沢野辺山原が東につきる所、比高150m、切祖峠の断崖にぞむ段丘端に位置する。切祖峠で千曲川に流入する小流の谷を隔てた南北にわたって、県道の東側を遺跡の範囲とする。吉沢靖氏によって表裏縄文や微隆起線文土器が採集され、細石器文化と縄文化の間をうめる遺跡として、はやくから注目されている。						



45 立石遺跡

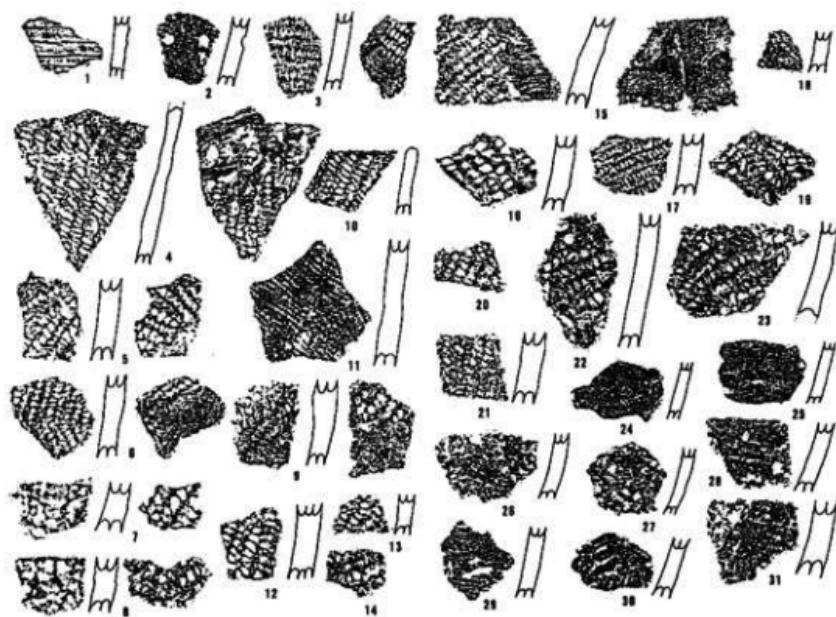




第27図 立石遺跡採集石器実測図

(1~7 石鏃、8~9 有茎尖頭器、10~14 尖頭器、15~17 刮削器、  
16 石錐、18 打製石斧、19 磨器)

作図=宮下健司氏、所蔵=吉沢 靖氏



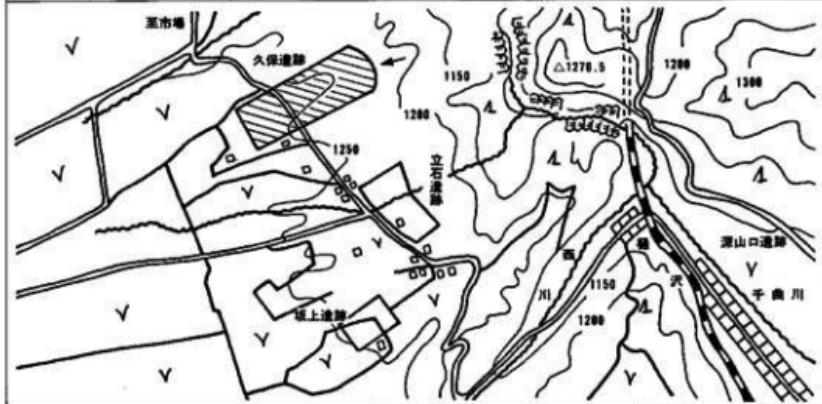
第2813 立石遺跡採集土器

(1 微隆起縦文、2 摺糸末溝压痕(?)、3~9 表裏縦文、)

(10~23 斜縦文、24~31 無文)

作図=宮下健司氏、所成=吉沢 端氏

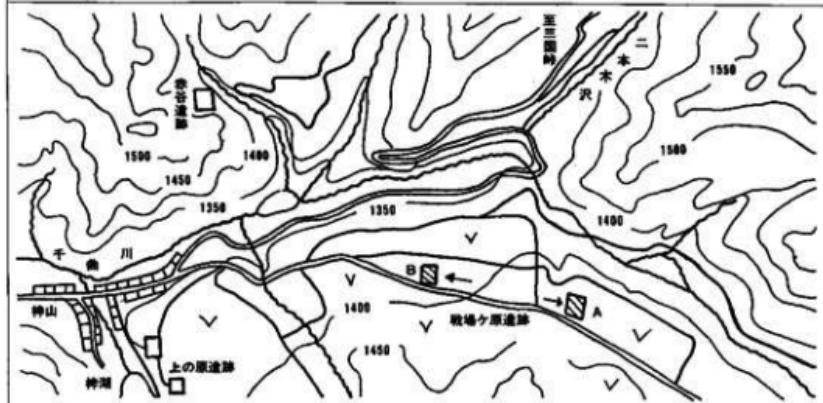
遺番 路号	46	遺跡名	久保	遺跡の種類	包藏地	部落名	樋沢
地目	畠	面積	50,000m <sup>2</sup>	時代	先土器・縄文 平安・弥生	調査年月日	58年11月26日
所在地 ・土地所有者	字名 久保	地番	氏名	字名	地番	氏名	
		317	油井吉三郎				
		313-123	油井太実				
		290-イ	林酒一				
		290-ロ	"				
		291	"				
		296-1	油井忠平				
		296-2	"				
		292	"				
		293	"				
遺物	採集遺物	ポイント1・縄文中期土器・須恵器破片					
既出遺物	ポイント・石鉈・石匙・弥生磨石鉈2(油井吉三郎・油井忠平所蔵)						
位置地形環境	樋沢野辺山原の東端、切組峠の断崖にのぞむ段丘端に位置する。立石遺跡の北方500m。天然記念物の梨の木の大木の付近、県道をはさんで広大な面積を占める。南東に緩傾斜する畠地、北方約300mに東流して千曲川に合する小流の谷があつて南牧村との境界となる。遺跡は西方南牧村地籍にも広く分布する。						



46 久保遺跡



遺跡番号	47	遺跡名	戦場ヶ原	遺跡の種類	散布地	部落名	梓山
地目	畠	面積	12,600m <sup>2</sup>	時代	先土器 縄文	調査年月日	58年11月16日
所在地・土地所有者	字名 戦場ヶ原 横道	地番 539-135 513-2	氏名 鷹野深 関太三	字名	地番	氏名	
遺物	採集遺物						
	既出遺物	ポイント(水晶) 縄文土器	B地点出土 A地点出土	(由井溝所藏)	(由井溝所藏)		
位置地形環境		梓山部落の東方、千曲川左岸の段丘上に所在する広大な山麓台地（通称戦場ヶ原とよばれている）のはば中央部に位置する遺跡である。又五郎沢とよばれる沢を境にして西方を宇横道、東方を字戦場ヶ原とよぶ。A地点は戦場ヶ原、B地点は横道に属する。標高は1,390m～1,420mの間に分布する。原の中央を十文字峠道が貫けし、上り口に最初の一里塚観音が立っている。					



47 戦場ヶ原遺跡



村内の石棒



分布調査採集遺物（柏垂、馬場平、久保、坂上）

長野県南佐久郡川上村遺跡詳細分布調査報告書

---

---

昭和59年3月30日 発行

編集者 遺跡分布調査団

発行者 川上村教育委員会

印刷所 信毎書籍印刷株式会社

---

---



